

# 市 営 土 地 改 良 事 業 計 画 書

(県単独補助土地改良事業 (かんがい排水) ・ 紺原地区)

今 治 市



# 土 地 改 良 事 業 計 画 書

	ページ		ページ
第1章 目的	1	第2節 営農計画及び土地利用計画	
第2章 地域及び地積		1 営農計画の概要	12
第1節 地域	1	2 土地利用区分	12
第2節 地積	1	3 作付方式	12
第3章 現況		4 生産計画	12
第1節 気象及び海象		5 労働改善計画	13
1 一般気象	2	6 級地別土地利用区分	13
2 特殊気象	2	7 土地配分計画	13
3 海象	2	第3節 用水計画	
第2節 土地状況		1 計画基準年	14
1 地形、土壌及び侵食の程度	3	2 計画かんがい方式	14
2 土地分類	3	3 計画用水系統	14
3 土地利用の状況	4	4 計画用水量	14
4 土地所有の状況	4	5 水源計画	15
第3節 水利状況		第4節 排水計画	
1 用水状況	5	1 計画基準雨量	16
2 排水状況	7	2 計画排水方式	16
3 河川状況	8	3 計画排水系統	16
第4節 道路現況		4 計画排水量	16
1 道路概況	8	5 排水対策	16
2 主要道路一覧表	8	6 湛水検討	16
第5節 地域農業の概況		第5節 道路計画	
1 産業別就業人口	9	1 道路及び索道	17
2 経営耕地広狭別農家数及び耕地の 分散状況並びに専兼業別農家数	9	2 路線配置図	17
3 動力農機具及び主要家畜頭数	9	第6節 農用地造成計画	
4 主要作物作付状況	10	1 農用地造成計画	18
5 農家の動向	10	2 土壌改良	18
第6節 地域環境の概況	10	第7節 洪水調節計画	
第4章 一般計画		1 計画基準雨量	19
第1節 事業計画の要旨		2 計画洪水量及び調節量	19
1 要旨	11	3 貯水池	19
2 事業別面積	11	4 洪水調節検討	19
		5 管理計画	19

	ページ		ページ
第8節 干拓計画	19	第7節 農用地整備施設	
第9節 農用地整備計画		1 区画整理	26
1 区画整理	20	2 暗渠排水	26
2 暗渠排水	20	3 客土	26
3 客土	20	4 除礫	26
4 農地保全	20	5 農地保全	26
第10節 老朽ため池改修計画		第8節 老朽ため池改修施設	
1 洪水吐改修計画	21	1 貯水池	27
2 堤体補強計画	21	2 堤体補強施設	27
3 取水施設改修計画	21	第6章 附帯工事計画	28
第5章 主要工事計画		第7章 工事の着手及び完了の予定時期	28
第1節 用水施設		第8章 環境との調和への配慮	28
1 貯水池	22	第9章 換地計画の概要	
2 頭首工	22	第1節 換地計画を作成する上での	29
3 揚水機	22	基本的な考え方	
4 用水路	22	第2節 換地区の設定	
5 その他かんがい施設	22	1 換地区の名称、所在、面積	29
第2節 排水施設		2 換地区を設定する理由	29
1 排水水門	23	第3節 換地計画樹立の基本方針	
2 排水機	23	1 従前の土地の地積の基準	29
3 排水路	23	2 用途別予定地積	29
4 その他排水施設	23	3 農用地集団化の方針	29
第3節 道路及び索道		4 非農用地の換地方法	29
1 道路	23	第4節 土地の評価及び精算の方法	
2 索道	23	1 評価の方法	30
第4節 農用地造成		2 精算の方法	30
1 農用地造成工	24	第5節 換地計画樹立の年度計画	30
2 土壤改良	24	第6節 換地処分 of 時期に関する特則	30
第5節 洪水調節施設		第10章 事業費の総額及び内訳	31
1 貯水池	24	第11章 効用	31
2 頭首工及び導水施設	24	第12章 関連する事業	31
第6節 干拓施設		第13章 計画図面	
1 堤防	25	1 現況平面図	31
2 潮止め	25	2 計画平面図及び土地利用計画図	31
3 付属施設	25	3 主要構造図	31
4 埋立	25		

第1章 目的

本地区は今治市大西町紺原に位置し、米を中心に生産を行っている。  
 既設堰の老朽化により、維持管理に多大な労力を要している。これを改修することにより維持管理を容易にし、安定した用水の確保及び通水性の向上を図りたい。

第2章 地域及び地積

第1節 地域

(第1表)

事業名	地域
県単独補助土地改良事業 (かんがい排水)	愛媛県今治市大西町紺原

第2節 地積

令和6年5月現在 (第2表)

事業名	現況地目		田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
	地区名								
県単独補助 土地改良事業 (かんがい排水)	紺原		2.4	-	-	-	-	2.4	
	計		2.4	-	-	-	-	2.4	

第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1 一般気象

(第3表-1)

観測所名	今治	かんがい期	4月～10月	非かんがい期	11月～3月	計 又は平均	備 考	
観測期間	1991～2020							
平均気温(℃)		21.9	10.1	16.0				
降水量	平均(mm)	855.8	457.2	1,313.0				
	基準年(mm)	1991～2020	1991～2020	1991～2020				
降水日数	平均(日)	62	38	99				
	基準年(日)	1991～2020	1991～2020	1991～2020				
根雪期間		月 日 ～ 月 日		日間				
無霜期間		月 日 ～ 月 日		日間				
最多風向		東北東	最大風速 (風向)	14.5m/s	最多風速発生年月日 2020年1月27日			

2 特殊気象

(第3表-2)

観測所名 今治	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備 考
	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	
観測期間 1976～2017																
最大日雨量(mm)	240	2018 7 6		160	2017 9 17		150	2004 10 20		138	1998 10 17		130	1995 7 3		
最大時間雨量(mm)	49.5	2009 8 1		48.0	1997 7 2		47.0	2004 8 23		45.5	2017 9 17		44.5	2008 8 29		
最大4時間雨量 (mm)																
最大連続雨量 (mm)																
最大連続干天日数 (日)																

3 海 象 (該当なし)

(第3表-3)

観測所名		観測期間	年～年	高気位観測値 (m)	最大平均高気位 (m)	上1/5平均高気位 (m)	平均高気位 (m)	上1/5平均高気位 (m)	最大平均高気位 (m)	既往最低潮位 (m)	備 考
実 測 値	( )									( )	

第2節 土地状況

1 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他							受益地標高(m)		備考		
		傾斜区分	1/1000以下	1/1000~1/100	1/100~1/20	1/20~1/11.5	1/11.5以上	計	3°以下	3°~8°	8°~15°			15°~20°	20°以上	計		最高	最低
			8°~10°	10°~15°	8°~15°														
県単農補助 助土壌改良 事業(かんがい排水)	面積(ha)		2.4				2.4									5.1	3.3		
	比率(%)		100				100												

(第4表-1-2)

土壌統(区)名	項目	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表										面 積 (ha)		備 考			
		土 壤 断 面										事 業 名					
		色	腐 植 層	礫 層	酸化沈殿物	土 性			泥炭層 黒泥層 及び グライ層	堆積様式	母 材	県単農補助 土地改良事 業(かんがい排水)	計				
						表土	下 層 土										
一層	二層					三層											
国領統	灰色	なし	あり	あり	粘質壤質	壤質				なし	水積	非固結水成岩	2.4		2.4		
	計												2.4		2.4		

(該当なし)

(第4表-1-3)

事業名	区分	土 壤 の 流 亡 率				年 平 均 流 亡 速 度				ガリ一侵蝕の程度		備 考
		0	0~25%	25~50%	50%以上	0	3mm未満	3~5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
		面積(ha)										
比率(%)												

2 土地分類 (該当なし)

(第4表-2-1)

級地別	面積	農 用 地 造 成										計 (ha)	備 考	
		一級地 (ha)	二 級 地				三 級 地				四 級 地			
			※ (ha)	3°~8° (ha)	8°~12° (ha)	12°~15° (ha)	※ (ha)	15°~20° (ha)	20°~25° (ha)	25°~30° (ha)	※ (ha)			30°以上 (ha)
	計													※は傾斜以外の要因によるもの

(該当なし)

(第4表-2-2)

面積	級地別	干 拓					備 考
		一 級 地					
		一 級 地 (ha)	二 級 地 (ha)	三 級 地 (ha)	四 級 地 (ha)	計 (ha)	
	計						

3 土地利用の状況

(令和8年4月) (第4表-3)

事業名	地区別	土地利用別	耕地					山林		採草放牧地 (ha)	原野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
			水田		普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他の 園地 (ha)					
			一毛作 田 (ha)	二毛作 田以上 (ha)										
県単独補助土地改良事業 (かんがい排水)	紺原		2.4									2.4		
計			2.4									2.4		

4 土地所有の状況

(第4表-4-1)

事業名	所有別		個人所有					共有	法人有	計	備考
	区分	面積 (ha)									
県単独補助土地改良事業 (かんがい排水)	面積 (ha)	2.4								2.4	
	受益者数 (人)										
		11								11	
	筆数 (筆)	24								24	
	権利関係	所有権	使用貸借								
	備考 (関係戸数)	10	14							24	

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況 (該当なし)

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現況 必要水量 (千m3)	不足水量				平均減産量 (t)		平均維持 管理費 (千円)	備考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総最大不足水量		作物名	減産量 (t)		
				平均 (m3/S)	基準年 (m3/S)	平均 (千m3)	基準年 (千m3)				
合計											

(イ) その他の被害状況 (該当なし)

事業名	時期別	かんがい 面積 (ha)	水温(°C)		水質	被害量 (t)	備考
			最高	最低			

(4) ため池決壊の場合の被害状況 (該当なし)

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積(ha)				想定被害額(百万円)						備考	
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用 施設	公 共 設 施	家 屋 其 他	計		
合計												

第3節 水利状況

1 用水状況

(1) 用水系統

別添 「計画概要図」 のとおり

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計	水利権		慣行水利権		延取水量 m <sup>3</sup> /s	備考		
		500ha以上		100~500ha		100ha以下			箇所	ha	箇所	m <sup>3</sup> /s			箇所	m <sup>3</sup> /s
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha									
県単 独補助 土地改良 事業 (かんがい排水)	貯水池															
	井堰															
	自然取入口					1	2.4	1	2.4							
	揚水機															
	その他															
合計						1	2.4	1	2.4							

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	箇所数 (箇所)	受益面積 (ha)	構造	規模	新設又は 更新年月日	改修を必要とする理由	備考
井堰								
自然取入口								
揚水機								
用水路	1	2.4	堰	N=1箇所 W=1.5m, H=1.4m	不明	水路機能の向上		
その他								

2 排水状況

(1) 排水系統 (該当なし)

(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表 (該当なし)

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		排水面積						計		排水慣行 (m <sup>3</sup> /s)	現況排水 能力 (m <sup>3</sup> /s)	備考
			20ha以上		10~20ha		10ha以下		箇所	ha			
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha							
	自然	排水路											
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
合計													

(イ) 改修を要する施設の一覧表 (該当なし)

(第5表-5)

事業名	項目 施設名		箇所数	構造	規模	新設又は更新 年月日	改修を必要とする 理由	備考
	自然	排水路						
		水門						
	機械	排水機						
		水門及び排水機						
合計								

(2) 排水に関する被害状況 (該当なし)

(第5表-6)

事業名	項目 系統名		排水面積 (ha)	降水量 (mm)	湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量		平均 維持 管理費 (千円)	備考
					湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m <sup>3</sup> )	田		畑		その他		作物名	減産量 (t)		
	乾	湿							乾	湿	乾	湿						
			平均															
			基準年															

3 河川状況

(1) 河川状況 (該当なし)

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾配	断面	安全洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	既往最大洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考

(2) 洪水に関する被害状況 (該当なし)

(第5表-8)

項目 区分	農用地 (千円)	農用施設 (千円)	作物 (千円)	公共施設 (千円)	備考
過去の最大被害額					
平均被害額					

第4節 道路現況

1 道路概況 (該当なし)

2 主要道路一覧表 (該当なし)

(第6表)

No.	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員(m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			

第5節 地域農業の概況

1 産業別就業人口

(第7表-1)

市町村名	項目	総数	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電共給水 ガス道熱業	運輸 通信業	御飲 売小食 売業店	金融 保険業	不動産 業	サー ビス業	公務	その他	備考
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
今治市		70,022	3,168	33	430	91	5,123	16,631	264	3,731	10,542	1,325	775	24,077	2,050	1,376	令和2 年国勢 調査
計		70,022	3,168	33	430	91	5,123	16,631	264	3,731	10,542	1,325	775	24,077	2,050	1,376	
比率(%)		100	4.5	0.0	0.6	0.1	7.3	23.8	0.4	5.3	15.1	1.9	1.1	34.4	2.9	2.0	

2 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専業別農家数

(第7表-2)

市町村名	区分	農家 総戸 数(戸)	経営耕地広狭別農家数(戸)											1戸当たり平均農用地面積(ha)					耕地の 分散状況		専業別農家数 (戸)		備考												
			例外規定 の適用を 受けるも の	0.3 ha 未満		0.3 ~ 0.5		0.5 ~ 1.0		1.0 ~ 1.5		1.5 ~ 2.0		2.0 ~ 3.0		3.0 ~ 5.0		5.0 ~ 10.0		10.0 ~ 20.0		20.0 以上		田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	1戸 当団 地数	団地 当面積 (ha)	専 業	兼業		
				数量	戸数(経営体)	数量	戸数(経営体)	数量	戸数(経営体)	数量	戸数(経営体)	数量	戸数(経営体)	数量	戸数(経営体)	数量	戸数(経営体)	数量	戸数(経営体)	数量	戸数(経営体)	数量											戸数(経営体)	第1種	第2種
今治市		2,349	7	185	586	974	337	118	85	34	13	7	3	0.77	0.19	0.58	1.54	3.00	4.54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	販売 農家
計		2,349	7	185	586	974	337	118	85	34	13	7	3	0.77	0.19	0.58	1.54	3.00	4.54	-	-	0	0	0											
比率(%)		100	0.3	7.9	24.9	41.5	14.3	5.0	3.6	1.4	0.6	0.3	0.1	17	4.19	12.8	33.9	66.1	100			-	-	-											

2020年農林業センサス

3 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

市町村名	項目	動力農機具						主要家畜								備考
		動力田植機		トラクター		コンバイン		乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		
		数量 (台)	戸数(経営体)	数量 (台)	戸数(経営体)	数量 (台)	戸数(経営体)	数量 (頭)	戸数(経営体)	数量 (頭)	戸数(経営体)	数量 (頭)	戸数(経営体)	数量 (羽)	戸数(経営体)	
今治市		-	-	-	-	-	-	6	773	11	2	-	501,313	11	2020年農 林業セ ンサス	
	100戸当たり数量 (台, 頭)	-	-	-	-	-	-	7,027	-	-	-	4,557,391				
	利用戸数割合 (%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

4 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名		今治市						計		平均	作付率 (%)	備考
総耕地面積(ha)		2,084						2,084		—		
作物名	区分	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)			
	田	表作 水稲	779.0						779.0		37.0%	2020年 農林業 センサ ス
裏作 裸麦		154.0						154.0		7.0%		
畑	野菜類	147.0						147.0		7.0%		
	豆類	4.0						4.0		0.0%		
樹園地	果樹類	—						—				
計		1,084.0						1,084.0		52.0%		
市町村別 延作付率 (%)		52.0%										

5 農家の動向

(第7表-5)

項目 区分	農家		土地			主要作物			大家畜			動力農機具			その他	地域 指定等	備考	
	B	A	B	A		B	A	B	A	B	A	B	A					
変化の状況 (C年を 100とする 指数)	総農家数	-	-	耕地	-	-	稲	-	-	乳用牛	-	-	動力田植機	-	-	0	0	
	専業農家数	-	-	田	-	-	麦	-	-	肉用牛	-	-	トラクター	-	-			
	第1種兼業 農家数	-	-	畑	-	-				採卵鶏	-	-	コンバイン	-	-			
	第2種兼業 農家数	-	-	樹園地	-	-							0					
	農業 従事者数	-	-	草地	-	-				0			0					
変化の理由	特になし		特になし			特になし			特になし			特になし						

農林業センサス

第6節 地域環境の概況

自然環境

本地区は愛媛県北東部に位置する。地形は、西側の高縄山系へと続く山間部から東側の平野部にかけて傾斜しており、地区内には急傾斜地も点在する。地質は風化花崗岩（真砂土）や、一部に粘質を含む土壌が見られる。気候は瀬戸内海式気候に属し、年平均気温は15～16℃、年間降水量は1,200mm程度と、年間を通じて温暖で日照時間が長く、安定した気象条件に恵まれている。

社会環境

当地域が属する今治市は、平成17年1月に12市町村の合併により、松山市に次ぐ県下第2位の人口を誇る都市となり、工業では、タオル、造船・海事関連産業の集積化が進み、石油関連事業、食品産業を含めた製造品出荷額等で四国一を誇っている。農業では、水稲、みかんなどの柑橘類を中心として営まれている。本地区は兼業農家が多く、山間部では柑橘栽培、平野部では稲作中心の栽培が行われている状況である。

生産環境

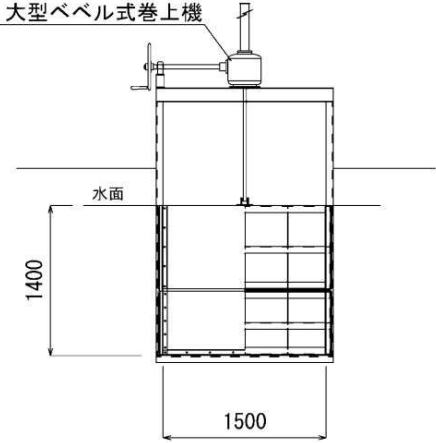
当地域は、比較的まとまった農地が確保されており、稲作主体の小規模経営が大半を占め、田園地を結ぶ排水系統が形成されている。

計画概要図(紺原地区)

令和8年度施工箇所 N=1箇所



標準断面図





第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1 要旨

本地区は、今治市の西部（旧大西町）に位置し、主に水稲栽培が盛んな地区であり、主に（有）こんばらが地域の担い手として農業振興に意欲的に取り組んでいる。しかしながら、水門の老朽化に伴い、営農用水の管理に苦慮しているため、水門を更新し安定した用水管理の向上を図りたい。

2 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	県単独補助土地改良事業																		計 (ha)	備考
	水田 (ha)	輪耕地 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	輪耕地 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	輪耕地 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	小計 (ha)		
かんがい 排水	2.4					2.4													2.4	
計	2.4					2.4													2.4	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1 営農計画の概要

既設堰の老朽化により維持管理に多大な労力を要しているため、既設堰を改修することにより、安定した用水の確保及び通水性の向上を図る。

2 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	地目 区分	水田	輪換地	普通畑	牧草畑	果樹園	茶園	その他	小計	原野	山林	その他	計	備考
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
県道沿補助 土地改良事業 (かんがい排水)	現況	2.4							2.4				2.4	
	計画	2.4							2.4				2.4	
計	現況	2.4							2.4				2.4	
	計画	2.4							2.4				2.4	

3 作付方式

(第9表-2)

事業名	項目	経営類型	1年目											
			1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
県道沿補助 土地改良事業 (かんがい排水)	現況		← 水稲 →											
	計画		← 水稲 →											

4 生産計画

(第9表-3)

事業名	地目 項目	作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当収穫量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備考
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当収穫増加	
			県道沿補助 土地改良事業 (かんがい排水)	田	水稲	2.4	2.4		100	100	500	500		12	12	
合計	2.4	2.4			100	100	500	500		12	12					

第3節 用水計画

1 計画基準年

不明

2 計画かんがい方式

自然流下方式（開水路）

3 計画用水系統

別添「計画概要図」のとおり

4 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

項目 系統名	種別	面積 (ha)			水田かんがい			畑地かんがい			田 畑 輪 換				消費 水量 (m <sup>3</sup> / s)	損 失 量 (%)	粗用水量		備 考	
		事 業 名			普通期 計画平 均単位 用水量 (mm)	代かき期 計画代 かき単 位用水 量(mm)	面 積 (ha)	一日当計 画平均か ん水深 (mm/日)	平均 間断 日数 (日)	面 積 (ha)	水田かんがい		畑地かんがい				平均 (m <sup>3</sup> /s)	最大 (m <sup>3</sup> /s)		
		県単補助 地改良事 業(かんが い排水)	地区外	計							普通期 計画平 均単位 用水量 (mm)	代かき期 計画代 かき単 位用水 量(mm)	面 積 (ha)	一日当計 画平均か ん水深 (mm/日)						平均 間断 日数 (日)
	用水路	2.4		2.4	12.9	130	2.4									15		0.039		

(2) 営農飲雑用水 (該当なし)

区 分	利用目的	対 象 面 積 (ha)			日当たり給水量		補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備 考
		事 業 名			単位給水量 (% / 日)	最大給水量 (% / 日)			
				計					

5 労働改善計画 (該当なし)

(第9表-4)

事業名	項目 地目	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/ha)				備考
				区分	現況	計画	増減	
				人力				
				機械力				
		計		人力				
				機械力				
合計								

6 級地別土地利用区分 (該当なし)

(第9表-5)

土地利用区分	区分 級地名	農用地造成 (ha)					干拓 (ha)					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	(普通畑)											
	(牧草地)											
	樹園地											
	(果樹園)											
	(桑園)											
その他												
計												

7 土地配分計画 (該当なし)

(第9表-6)

項目 区分	配分戸数 (戸)	地目別配分計画 (ha)							備考
		田	輪換耕地	畑			計		
				普通畑	牧草畑	樹園地			
増反		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
入植		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	







第6節 農用地造成計画

1 農用地造成計画 (該当なし)

(第13表-1)

項目 地目名	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備考

2 土壌改良 (該当なし)

(第13表-2)

項目 区分	面積 (ha)	土壌 統(区)名	pH		置換酸度 (Y1)	りん酸吸収 係 数 (mg/100g)	h a 当り 所 要 量			備 考
			H2O	KCl			石 灰 (t)	りん酸質 資材 (t)	有 機 質 資材(t)	

第7節 洪水調節計画

1 計画基準雨量

該当なし

2 計画洪水量及び調節量 (該当なし)

(第14表-1)

地点	流域面積 (km <sup>2</sup> )	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	安全洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	必要調節量 (m <sup>3</sup> /s)	ピーク調節量 (m <sup>3</sup> /s)	ピーク時調節後流量 (m <sup>3</sup> /s)	調節後最大流量 (m <sup>3</sup> /s)	調節前後の最大流量の差 (m <sup>3</sup> /s)	最大調節量 (m <sup>3</sup> /s)

3 貯水池 (該当なし)

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積 (km <sup>2</sup> )		計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	貯水量 (千m <sup>3</sup> )			計画調節流量 (m <sup>3</sup> /s)	可能調節流量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			

4 洪水調節検討

(1) 河川改修計画との関係

該当なし

(2) 洪水調節が下流に及ぼす影響

該当なし

(3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

該当なし

5 管理計画

(1) 管理機構

該当なし

(2) ダム管理操作上の各種基準

該当なし

(3) 洪水調節要領

該当なし

第8節 干拓計画 (該当なし)

(第15表)

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 (T. P. m)	風向及び対岸距離 (m)	風速 (m/s)	気圧 (mb)	備考

第9節 農用地整備計画

1 区画整理

(1) 区画の形状 (該当なし)

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田差	備考
計					

(2) 表土扱い (該当なし)

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m <sup>3</sup> )	備考

(3) 末端水路配置図

該当なし

2 暗渠排水 (該当なし)

(1) 暗渠排水 (該当なし)

(第16表-3-1)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)分	基準雨量 (mm/day)	単位排水量 (% <sup>2</sup> /s/ha)	計画後の 地下水位(m)	集水渠出口以下の 排水方法	備考
	事業名	計							
計									

(2) 心土破砕 (該当なし)

(第16表-3-2)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)名	土壌硬度	備考
	事業名	計				
計						

3 客土 (該当なし)

(第16表-4)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統(区)分	減水深(mm/day)		作土の厚さ(cm)		10a当り 客土量 (m <sup>3</sup> )	土壌の性質		備考
	事業名	計			現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均		受益地 (%)	採土地(客土 材料) (%)	
計												

4 農地保全

(1) 防災林 (該当なし)

(第16表-5-1)

項目 区分	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間隔 (m)	備考

(2) 排水工 (該当なし)

(第16表-5-2)

項目 名称	基準雨量 (mm/day)	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/ha)	全排水量 (m <sup>3</sup> /s)	

(3) 侵食(崩壊)防止工 (該当なし)

(第16表-5-3)

項目 施設名	位置	支配面積 (ha)	機能	備考

第10節 老朽ため池改修計画

- 1 洪水吐改修計画
  - (1) 計画基準雨量  
該当なし
  - (2) 計画洪水量  
該当なし
- 2 堤体補強計画  
該当なし
- 3 取水施設改修計画  
該当なし

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1 貯水池 (該当なし)

(第17表-1)

名称	形式	流域面積(km <sup>2</sup> )		位置 堤高(m)	堤長(m)	堤体積(千m <sup>3</sup> )	基礎地盤地質	貯水量(千m <sup>3</sup> )		備考
		直接	間接					総貯水量	有効貯水量	
洪水吐	形式	洪水量(m <sup>3</sup> /s)		取水施設	形式	取水量(m <sup>3</sup> /s)	放流施設	形式	放流量(m <sup>3</sup> /s)	

2 頭首工

(第17表-2)

名称	形式	堤高(m)	堤長(m)			取水位(m)	取水量(m <sup>3</sup> /s)	付帯施設	備考
			固定部	可動部	計				
鋼製ゲート		1.8		1.5	1.5	1.4			

3 揚水機 (該当なし)

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量(m <sup>3</sup> /s)	揚程(m)		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	形式	口径(mm)	台数(台)	形式	動力(kw)	台数(台)	

4 用水路 (該当なし)

(第17表-4)

項目 水路名	支配面積(ha)			通水量(m <sup>3</sup> /s)	延長(km)			構造	勾配	主要構造物	備考
	地区内	地区外	計		開きよ	トンネルその他	計				
計											

5 その他かんがい施設 (該当なし)

(第17表-5)

項目 施設名	構造	規模	数量	備考



第4節 農用地造成

1 農用地造成工

(1) 抜根 (該当なし)

(第20表-1)

区分	項目					
	樹種	樹径 (cm)	ha 当り本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計						

(2) 除 礫 (該当なし)

(第20表-2)

区分	項目				
	対象土層の厚さ (cm)	ha 当り標準除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工法	備考
計					

(3) 開墾作業 (該当なし)

(第20表-3)

区分	項目		面積 (ha)	工法	備考
	地目	造成工法			
計					

(4) 地目変換 (該当なし)

(第20表-4)

区分	項目			
	面積 (ha)	工法	備考	
計				

(5) 末端用水路等 (該当なし)

(第20表-5)

区分	項目			
	数量	規模	構造	備考
計				

(6) 末端排水路等 (該当なし)

(第20表-6)

区分	項目			
	数量	規模	構造	備考
計				

2 土壤改良 (該当なし)

(第20表-4)

区分	項目				
	面積 (ha)	石灰量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備考
計					

第5節 洪水調節施設

1 貯水池

該当なし

2 頭首工及び導水路施設

(1) 頭首工 (該当なし)

(第21表-1)

名称	位置		長 (m)			計画洪水位 (m)	附帯施設	備考
	集水面積 (knf)	堤高 (m)	固定部	可動部	計			

(2) 導水路 (該当なし)

(第21表-2)

水路名	項目 通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)			構造	勾配	備考
		トンネル	その他	計			

第6節 干拓施設

1 堤防 (該当なし)

(第22表-1)

項目 名称	形式	延長 (m)	構造					原地盤標高(m)		備考
			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	最底	

2 潮止め (該当なし)

(第22表-2)

項目 名称	工法	幅員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考

3 付属施設  
該当なし

4 埋立 (該当なし)

(第22表-3)

項目 区分	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m <sup>3</sup> )	施工方法	備考
計					

第7節 農用地整備施設

1 区画整理

(1) 区画整理 (該当なし)

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標 準 区 画	土 量 (m <sup>3</sup> )	面 積 (ha)	土 量 (m <sup>3</sup> )	
計						

(2) 末端用水路等 (該当なし)

(第23表-2)

区分	項目	数 量	規 模	構 造	備 考
計					

(3) 末端排水路等 (該当なし)

(第23表-3)

区分	項目	数 量	規 模	構 造	備 考
計					

2 暗渠排水

(1) 暗渠排水 (該当なし)

(第23表-4-1)

項目	面 積 (ha)			集 水 渠				吸 水 渠					集水渠出口以下の排水施設			備 考	
	事 業 名	計		勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深 さ (m)	間 隔 (m)	延長 (m/ha)	名 称	構 造		数 量 (ヶ所/ha)
区分																	
計																	

(2) 心土破碎 (該当なし)

(第23表-4-2)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除 礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計						

3 客 土 (該当なし)

(該当なし)

(第23表-5)

項目	面 積 (ha)			客 入 土 量 (m <sup>3</sup> )	土 取 場 土 量 (m <sup>3</sup> )	運 搬 距 離 (km)	運 搬 方 法	備 考
	事 業 名	計						
区分								
計								

4 除 礫 (該当なし)

(該当なし)

(第23表-6)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除 礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計						

5 農地保全

(1) 防災林 (該当なし)

(第23表-4)

区分	項目	幅 (m)	延 長 (m)	面 積 (ha)	樹 種	植 栽 本 数 (本)	備 考
計							

(2) 排水路 (該当なし)

(第23表-5)

区分	項目	延 長 (m)	流 量 (m <sup>3</sup> /s)	構 造	備 考
計					

(3) 侵食防止施設 (該当なし)

(第23表-6)

名 称	項 目	構 造	数 量	備 考
計				

第8節 老朽ため池改修施設

1 貯水池 (該当なし)

(第2.4表)

名 称					位 置			
	形 式	流 域 (km <sup>2</sup> )	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (m <sup>3</sup> )	堤 長 幅 (m)	貯 水 量 (千m <sup>3</sup> )	備 考
堤 体								
洪 水 吐	型 式	洪 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	規 模 (m)	備 考	取 水 施 設	型 式	取 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	備 考

2 堤体補強施設

(1) のり面保護施設  
該当なし

(2) 漏水防止工  
該当なし

## 第6章 附帯工事計画

該当なし

## 第7章 工事の着手及び完了の予定時期

令和8年度～令和8年度

## 第8章 環境との調和への配慮

工事実施中の対応

工事中は汚濁水を水路、河川等に流入させないよう、工事範囲及び工事実施時期を限定し、周辺環境への影響が最小限となるように努める。



第4節 土地の評価及び精算の方法

1 評価の方法 (該当なし)

2 精算の方法 (該当なし)

第5節 換地計画樹立の年度計画 (該当なし)

(第25表-6)

換地区名	項目	一時利用地の 指定予定年度	換地計画の 決定予定年度	換地処分予定年度	備 考

第6節 換地処分の時期に関する特則 (該当なし)

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

工 種	事 業 量	事 業 費 (千円)	備 考
純工事費	頭首工 (N=1箇所)	6,000	
測量試験費			
用地買取補償費			
換地費			
計		6,000	
事務費			
工事雑費			
合 計		6,000	

第11章 効用

(千円) (第27表)

区 分 効果項目	全体の効果額		効果発生面積 (ha)	備 考
	年総効果(便益)額	年増加所得額		
食料の安定供給確保に関する効果	989	989	2.4	
作物生産効果	913	913		
品質向上効果	-	-		
営農経費節減効果	-	-		
維持管理節減効果	76	76		
農業の持続的発展に関する効果	-	-		
耕作放棄防止効果	-	-		
災害防止効果(農業)	-	-		
農業労働環境改善効果	-	-		
計	989	989	2.4	

第12章 関連する事業

該当なし

第13章 計画図面

1 現況平面図

別添「計画概要図」のとおり

2 計画平面図及び土地利用計画図

別添「計画概要図」のとおり

3 主要構造図

別添「計画概要図」のとおり